

旧見付学校だより vol. 88

平成 30 年 3 月 6 日

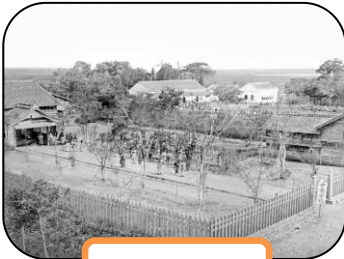
郵便の父 まえじまひそか 前島密 と 磐田の教育

旧見付学校 3 階にある磐田の偉人コーナーに前島密の功績が載っています。前島密は郵便制度をつくった政府の偉い人として広く知られていますが、そんな偉い方が磐田の教育に関係あるのでしょうか…。

前島密はごうのう豪農の家に生まれ、幕末に蘭学や英語の勉強をしています。後に幕臣の前島家の養子となり、徳川幕府に仕えることになりました。徳川家が



明治初年(1868)70 万石になって静岡に来たときに、前島密は徳川家の家臣として、中泉奉行となっています。前島は赴任するとすぐに徳川藩の子どもたちの教育のために



中泉学校

藩校をつくっています。西願寺や代官所等を学校として使用したようです。前島は半年ほどで磐田を去りますが、その後を受けた塚原重應つかはらしゅうおう(後の初代中泉学校校長)によって中泉地区の学校制度は整っていきます。

中泉学校は明治 6 年(1873)4 月に開校しています。これは坊中学校(明治 5 年 10 月開校)の次に磐田市内では早いです。前島がつくった藩校の校舎などを使用し、準備が早くできたためと思われます。

旧見付学校では3月31日まで、企画展「新制中学校70年の歴史～磐田市内の中学校の誕生から現代まで～」を開催しています。もうすぐ終了となります。ぜひご来館ください。

〒438-0086 磐田市見付 2452

磐田市旧見付学校 TEL&FAX 0538-32-4511

(休館日：月曜、祝日の翌日、年末年始)

3月の休館日：3/12、19、22、26